

2004年3月1日

# 県民の政治意識 第18回モニター調査 報告書

(2004年2月19日～21日調査)

調査の設計	1
結果の概要	3
単純集計	5
質問票	12



社団法人 長野県世論調査協会

Tel 026-233-3616 Fax 026-233-3610  
<http://www.nagano-yoron.or.jp>

# 調査の設計

## 調査の目的

第 18 回「県民の政治意識 - モニター調査」は、米英軍などの制圧下で混乱が続くイラクへ自衛隊の派遣が始まった時期に重なる。それは、はたして日本国憲法の許容範囲にあるのか、小泉首相の説明責任は十分なのか、なによりアメリカの武力攻撃そのものに正当な根拠があるのかどうか - 世論が鋭く分裂した最中にある。

また、北朝鮮の日本人拉致問題が膠着状態のまま推移し、小泉内閣の構造改革の成果もいまひとつ鮮明にみえてこない。政治課題の重さとは対照的に、政党・政治家の対応の“軽さ”が目下の日本の政治に緊張感を失わせているようである。

昨年 11 月の総選挙で、曲がりなりにもスタートした自民党・民主党の“2 大政党政治”の構図は、今年夏に行われる参院選で内実が問われる。その一方で、自衛隊のイラク派遣論議に触発されるように、憲法の見直しの動きが、かつてないほど強まっている。

県民はこうした波乱含みの政治をどう見つめ、どのような方向を望んでいるのか、協会モニターを通じて追跡する。

## 調査の設計

調査方法 当協会の登録モニターに事前に調査票を郵送し、電話で回答を聞く方式（一部はファクスと郵送で回答）

### 【モニター～継続的な調査対象者】

1995 年 6 月の参院選直前、県下の満 20 歳以上の 1000 人を対象に、政治意識調査を実施。その際、追跡調査に協力できるという人たち 678 人を対象に、選挙直後の同年 7 月に「参院選の投票行動」調査を行った。

これを「第 1 回モニター調査」と位置付け、それ以降は男女別、年代別、選挙区別などの比率が“県下の有権者の縮図”となるようにサンプル対象者を選定して、96 年 2 月に第 2 回調査を行い、半年間隔で年 2 回ずつ、定期的に続行している。この間、モニターは若干補正し、現在の登録数は 500 人。

調査時期 2004 年 2 月 19 日～21 日

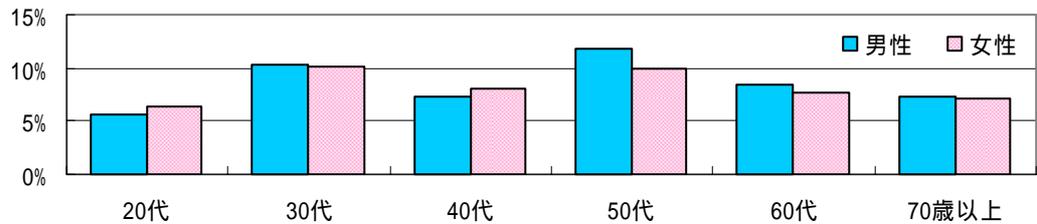
有効回収数（率） 483 人（回収率 96.6% = 男性 245 人、女性 238 人）

<注> 報告書のパーセント数字は小数点第 2 位を四捨五入。合計が 100 にならない場合がある。

## 回収サンプルの内訳

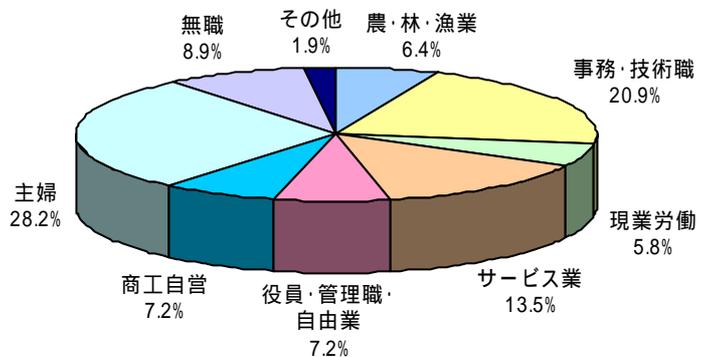
### 【性別と年代】

	合計	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
全体	483	58	99	74	105	78	69
	100.0%	12.0%	20.5%	15.3%	21.7%	16.1%	14.3%
男性	245	27	50	35	57	41	35
	50.7%	5.6%	10.4%	7.2%	11.8%	8.5%	7.2%
女性	238	31	49	39	48	37	34
	49.3%	6.4%	10.1%	8.1%	9.9%	7.7%	7.0%



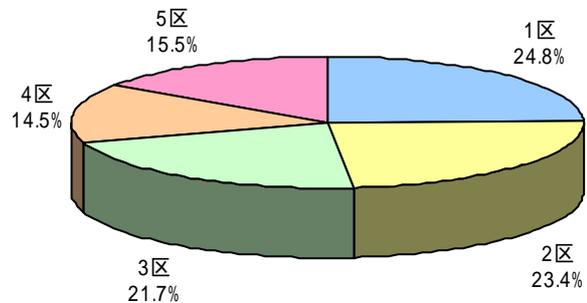
### 【職業】

農・林・漁業	31	6.4%
事務・技術職	101	20.9%
現業労働	28	5.8%
サービス業	65	13.5%
役員・管理職・自由業	35	7.2%
商工自営	35	7.2%
主婦	136	28.2%
無職	43	8.9%
その他	9	1.9%



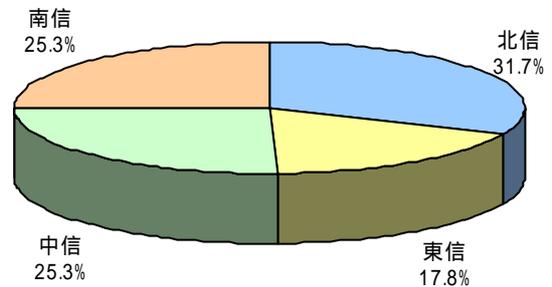
### 【選挙区】

1区	120	24.8%
2区	113	23.4%
3区	105	21.7%
4区	70	14.5%
5区	75	15.5%



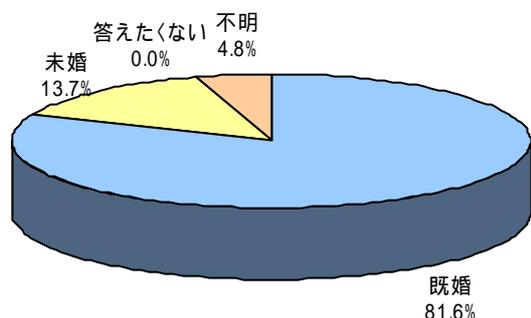
### 【地域】

北信	153	31.7%
東信	86	17.8%
中信	122	25.3%
南信	122	25.3%



### 【結婚の有無】

既婚	394	81.6%
未婚	66	13.7%
答えたくない	0	0.0%
不明	23	4.8%



## 結果の概要

### 小泉内閣に対する評価

今年4月で発足から通算3周年を迎える小泉内閣に対して「支持する」が44.3%、「支持しない」は54.9%と、前回の支持優位が逆転した。

支持の理由では「ほかに適当な人がいない」が引き続き群を抜くトップ。2番目が「首相の政治姿勢が好ましい」、3番目には「政策に期待できるから」が浮上した。

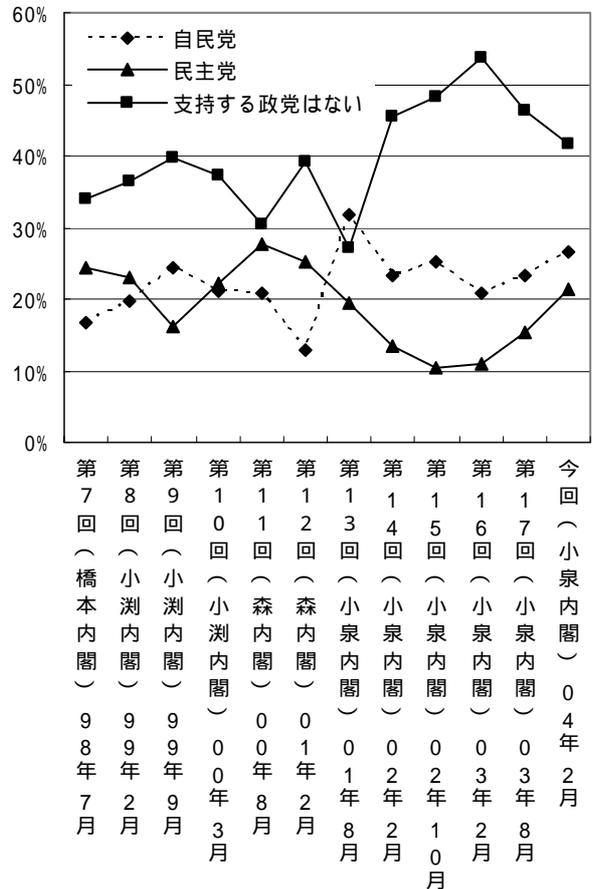
不支持の理由では「政策に期待できないから」が前回までと同様に他を引き離す。2番目は「政治姿勢が好ましくない」で「自民・公明の連立内閣だから」が続く。

政治に「満足」は全体で18%と数ポイント増加し、その分「不満足」は減ったが、全体で80%台は変わらない。政治課題で重視するのは「景気・雇用」の断然トップに「行政・財政」「福祉・医療」と続く順位は前回と同じだ。

### 政党支持の状況

支持率トップは「自民党」の26.7%で、前回よりもやや上昇。2位の「民主党」は大台のせの21.5%に伸ばし、自民党に5.2ポイント差に迫った。3位は「公明党」の4.6%。以下「共産党」「社民党」の順。

支持する政党を評価する点は、引き続き「政策の現実性」がトップで「長期的な視点」と「安定感・頼りがい」が上位に並んだ。



### 支持政党なし層とその評価

「支持する政党はない」は41.6%に下降したものの、いぜん高率で政党支持層の事実上のトップは変わらない。無党派層のなかで、親しみを感じ、あえて支持・投票する場合は「民主党」が35.3%に大幅増。二番手「自民党」は減少し、両党の差は22ポイントに拡大した。前回に続き「共産党」が3位をキープ。

無党派層に対する評価では「政治・政党への不信・不満の現われ」が高水準のまま他を引き離す。上位のなかで「政治に対して無関心・無責任」が「政治家個人が中心の選挙が背景に」を上回った。

### 今夏の参院選の与野党選択

「与党系」の候補者に投票28%に対して「野党系」が37%と上回った。衆院選を3カ月後に控えた昨年8月で「野党」47% - 「与党」36%だった第17回調査でも、両党の差には大きな変動はなかったが、ともに減少し「なんともいえない」が34%にのぼった。

政治・政党の再編成には「期待する」が55%を占めるが、前回よりもやや減少。「期待しない」が増えて、その差は半減した。

## イラク復興への取りくみ

「自衛隊のイラク派遣」に小泉内閣が踏み切ったことには「賛成」が46%。「反対」は53%と過半数を占めたが、前回調査（昨年8月）の「賛成」27% - 「反対」73%から大きく様変わりした。しかしながら「小泉首相の国民に対する説明」が「足りている」が全体で28%に対して「不十分だ」が72%という不満感が示された。

「イラク復興支援は日本にとって重要だ」が前回と同様に優位（76%）の一方で「イラク戦争の正当性に疑問がある」は引き続き高率（80%）を占め「米国への協力が重要だ」には、否定的な判断（53%）が上回った。また「不測の事態には、自衛隊は撤退すべきだ」に68%が肯定的だ。

## 北朝鮮問題の取りくみ

国交正常化交渉で合意を「急ぐべきだ」が33%、「急ぐべきではない」が67%で、前回と大きな変化はない。

懸案で優先すべきことでは「拉致事件」が断然トップで、前回よりもやや増えた。2番目からの「ミサイル・核」「国交正常化」「工作・不審船」「日朝間の過去の清算」の上位にも変動はない。

## 日本国憲法の見直し

憲法を「改めるほうがよい」が67%、「改めないほうがよい」33%。しかし、改定の準備作業を「急ぐほうがよい」は41%で、「急がないほうがよい」が58%と半数を超えた。また、改定の範囲について「全面見直し」が31%、「一部見直し」が56%だった。

見直す場合に重視する項目では「わかりやすい文章」がトップ。「国民投票制」と「知る権利の明示」が上位に挙げられ、論議の分かれる「自衛隊の位置づけ」が4番目。それに「首相公選」が続く。

## 日本の将来の不安

「景気の行方」が首位（前回6位）に上がり、2位は「社会保障・福祉の低下」。前回トップの「ふくれる財政赤字」が3位に後退し「犯罪の増加」「高齢化と少子化」が続く。前回3位の「雇用の不安」が上位から外れた。

## 単純集計

今の政治に「満足」18% 「不満足」82%

問1 今の国の政治に満足していますか			03年8月
大いに満足	4	0.8%	0.2%
どちらかといえば満足	85	17.6%	12.6%
どちらかといえば不満足	284	58.8%	60.0%
全く不満足	110	22.8%	27.1%
なんともいえない・わからない	0	0.0%	0.0%

国政の重要課題「景気・雇用」トップ 減少の50%

問2 国の政治の課題として、どれが最も重要だと思いますか			03年8月
景気・雇用	242	50.1%	58.4%
行政・財政	96	19.9%	19.5%
福祉・医療	61	12.6%	9.5%
安全保障・外交	47	9.7%	6.0%
教育	32	6.6%	5.8%
その他	4	0.8%	0.4%
なんともいえない・わからない	1	0.2%	0.4%

小泉内閣を「支持」44.3% 「不支持」54.9%

問3 小泉内閣を支持しますか			03年8月
支持する	214	44.3%	51.1%
支持しない	265	54.9%	48.7%
なんともいえない	2	0.4%	0.2%
不明	2	0.4%	0.0%

内閣支持の理由「ほかに適当な人がいない」トップ続く

問4 支持する理由は何ですか(2つ以内)			03年8月
ほかに適当な人がいないから	132	61.7%	68.4%
首相の政治姿勢が好ましいから	65	30.4%	30.8%
政策に期待できるから	48	22.4%	20.6%
自民党中心の内閣だから	46	21.5%	14.6%
小泉純一郎さんが首相だから	46	21.5%	27.1%
自民党・公明党の連立内閣だから	41	19.2%	16.2%
その他	6	2.8%	1.2%
なんとなく・特に理由はない	0	0.0%	0.0%

## 内閣不支持の理由「政策に期待できず」74%の高率

問5 支持しない理由は何ですか(2つ以内)			03年8月
政策に期待できないから	196	74.0%	81.7%
首相の政治姿勢が好ましくないから	150	56.6%	51.5%
自民党・公明党の連立内閣だから	72	27.2%	20.0%
自民党中心の内閣だから	52	19.6%	26.8%
小泉純一郎さんが首相だから	19	7.2%	4.3%
ほかに適当な人がいるから	5	1.9%	4.7%
その他	3	1.1%	1.3%
なんとなく・特に理由はない	2	0.8%	0.4%
不明	3	1.1%	0.0%

## 道路公団の見直し「評価せず」が多数に

問6 構造改革として小泉内閣が進めている各分野の見直し・取り組みについて、どのように受け止めますか			03年8月
<b>A 高齢者年金について</b>			03年8月
評価する	103	21.3%	27.3%
評価しない	371	76.8%	71.4%
なんともいえない・わからない	3	0.6%	1.2%
不明	6	1.2%	0.0%
<b>B 不良債権処理について</b>			03年8月
評価する	139	28.8%	31.3%
評価しない	331	68.5%	67.7%
なんともいえない・わからない	3	0.6%	1.0%
不明	10	2.1%	0.0%
<b>C 道路公団について</b>			03年8月
評価する	223	46.2%	56.5%
評価しない	245	50.7%	41.2%
なんともいえない・わからない	4	0.8%	2.3%
不明	11	2.3%	0.0%
<b>D 郵政事業について</b>			03年8月
評価する	287	59.4%	66.7%
評価しない	181	37.5%	31.1%
なんともいえない・わからない	5	1.0%	2.3%
不明	10	2.1%	0.0%
<b>E 医療費について</b>			03年8月
評価する	117	24.2%	24.0%
評価しない	359	74.3%	75.2%
なんともいえない・わからない	1	0.2%	0.8%
不明	6	1.2%	0.0%
<b>F 地方財政(三位一体)について</b>			
評価する	146	30.2%	
評価しない	316	65.4%	
なんともいえない・わからない	11	2.3%	
不明	10	2.1%	

自衛隊のイラク派遣「賛成」46% 「反対」53%

問7 イラク問題について			
A イラクへ自衛隊を派遣したことについてどう思いますか			03年8月
賛成	223	46.2%	26.9%
反対	258	53.4%	72.9%
なんともいえない・わからない	1	0.2%	0.2%
不明	1	0.2%	0.0%
B イラクに対する復興支援・自衛隊派遣について、小泉首相の国民に対する説明をどのように受けとめていますか			
説明は十分だ	24	5.0%	
どちらかといえば説明は足りている	111	23.0%	
どちらかといえば説明は不十分だ	204	42.2%	
説明は全く不十分だ	143	29.6%	
なんともいえない・わからない	1	0.2%	
C- イラク復興支援は日本にとって重要だ			
そう思う	369	76.4%	
そうは思わない	110	22.8%	
なんともいえない・わからない	1	0.2%	
不明	3	0.6%	
C- 不測の事態には自衛隊は撤退すべきだ			
そう思う	327	67.7%	
そうは思わない	148	30.6%	
なんともいえない・わからない	2	0.4%	
不明	6	1.2%	
C- 米国への協力が重要だ			03年8月
そう思う	223	46.2%	52.2%
そうは思わない	255	52.8%	47.2%
なんともいえない・わからない	1	0.2%	0.6%
不明	4	0.8%	0.0%
C- イラク戦争の正当性に疑問がある			03年8月
そう思う	384	79.5%	80.5%
そうは思わない	96	19.9%	19.3%
なんともいえない・わからない	0	0.0%	0.2%
不明	3	0.6%	0.0%

日朝交渉で優先「拉致」と「核」動かず

問8 北朝鮮問題について			
A 北朝鮮問題・これからの日朝の国交正常化交渉について			03年8月
合意を急ぐべきだ	157	32.5%	34.8%
合意を急ぐべきではない	324	67.1%	63.8%
なんともいえない・わからない	2	0.4%	1.4%
B これからの日朝交渉で優先して取り組むべき懸案について、2つ以内でお答えください			03年8月
拉致事件	376	77.8%	73.7%
ミサイル・核	225	46.6%	58.6%
国交正常化	114	23.6%	20.7%
工作・不審船	66	13.7%	15.5%
日朝関係の過去の清算	63	13.0%	9.7%
東アジアの安定	55	11.4%	9.3%
韓国・北朝鮮関係	26	5.4%	4.6%
経済支援・交流	23	4.8%	2.7%
その他	2	0.4%	0.2%
なんともいえない・わからない	1	0.2%	0.4%

憲法「改めるのがよい」67% 「急がず」「一部見直し」多数

問9 憲法問題について		
A 憲法改定について		
改めるほうがよい	322	66.7%
改めないほうがよい	157	32.5%
なんともいえない・わからない	3	0.6%
不明	1	0.2%
B 憲法改定の準備作業について		
急ぐほうがよい	200	41.4%
急がないほうがよい	280	58.0%
なんともいえない・わからない	1	0.2%
不明	2	0.4%
C 憲法改定の範囲について		
全面的に見直すべきだ	150	31.1%
一部の見直しにとどめるべきだ	268	55.5%
見直すべきことはない	62	12.8%
なんともいえない・わからない	2	0.4%
不明	1	0.2%
D 憲法を見直す場合には、どのようなことを重視しますか(3つ以内)		
わかりやすい文章表現	233	48.2%
重要課題の国民投票制	201	41.6%
国民の知る権利の明示	189	39.1%
自衛隊の位置づけ	149	30.8%
首相公選	137	28.4%
国会の一院制	102	21.1%
地方分権の拡大	98	20.3%
集団的自衛権の行使	73	15.1%
国連派遣部隊の創設	58	12.0%
象徴天皇制の見直し	38	7.9%
環境権の明示	26	5.4%
私学助成の解禁	7	1.4%
その他	6	1.2%
見直しすることはない	20	4.1%
なんともいえない・わからない	2	0.4%
不明	3	0.6%

政党支持 - トップ「自民」に「民主」急追5.2ポイント差

問10 どの政党を支持しますか			03年8月
自民党	129	26.7%	23.2%
民主党	104	21.5%	15.3%
公明党	22	4.6%	5.0%
共産党	14	2.9%	4.3%
社民党	11	2.3%	2.7%
その他の政党	1	0.2%	0.4%
支持する政党はない	201	41.6%	46.2%
答えたくない	0	0.0%	0.4%
不明	1	0.2%	0.0%

## 政党支持の理由「政策の現実性」トップ不動

問11 支持する政党のどんな点を評価し、期待していますか(2つ以内)			03年8月
政策の現実性	105	37.4%	35.7%
安定感・頼りがい	65	23.1%	22.9%
長期的な視点	65	23.1%	24.8%
革新的な姿勢	60	21.4%	18.2%
主義主張の一貫性	57	20.3%	19.4%
党首の魅力	37	13.2%	18.2%
清潔なイメージ	35	12.5%	11.2%
日本国憲法への姿勢	32	11.4%	12.4%
中道的な姿勢	30	10.7%	10.5%
開かれた党運営	21	7.5%	10.9%
保守的な姿勢	14	5.0%	6.2%
その他	5	1.8%	1.6%
なんとなく	1	0.4%	0.0%
不明	4	1.4%	0.0%

## 無党派層 - あえて支持ならば「民主」増えて35%

問12 問10で「支持する政党はない」と答えた方に			03年8月
A どちらかといえば親しみを感じたり、場合によっては支持・投票したい政党はありますか			
民主党	71	35.3%	22.0%
自民党	27	13.4%	16.1%
共産党	13	6.5%	5.8%
社民党	6	3.0%	2.2%
公明党	3	1.5%	1.8%
その他の政党	0	0.0%	0.4%
そのような政党はない	79	39.3%	46.6%
答えたくない	0	0.0%	0.4%
不明	2	1.0%	0.0%
B 選挙では投票することが多いですか、棄権することが多いですか			03年8月
どちらかといえば投票することが多い	171	85.1%	84.3%
どちらかといえば棄権することが多い	24	11.9%	13.0%
なんともいえない	1	0.5%	2.7%
不明	5	2.5%	0.0%

## 支持政党なし層の評価「政治への不満、不信」断然トップ続く

問13 「支持政党なし(無党派)層」について、どのようにお考えですか(2つ以内)			03年8月
政治・政党への不満、不信の現われ	318	65.8%	68.7%
政治に対して無関心、無責任	147	30.4%	25.7%
政治家中心の選挙が背景にある	116	24.0%	26.7%
政党の努力次第で減っていく	111	23.0%	25.5%
自由に1票を行使している	70	14.5%	15.1%
棄権が多く投票率を下げる一因	58	12.0%	9.9%
政治を不安定にさせている	44	9.1%	10.6%
政治に関心の高い人が多い	30	6.2%	6.8%
選挙での波乱要素	21	4.3%	5.0%
その他	2	0.4%	0.2%
なんともいえない・わからない	3	0.6%	0.2%
不明	6	1.2%	0.0%

1年前の支持政党「変えた」15% 「変えない」77%

問14 およそ1年前の支持政党を変えましたか			03年8月
変えた	74	15.3%	15.0%
変えていない	373	77.2%	70.2%
はっきりしない	35	7.2%	14.8%
不明	1	0.2%	0.0%

変える前の支持政党「民主」27% 「自民」22%

問15 変わる前の支持政党はどうでしたか			03年8月
民主党	20	27.0%	31.9%
自民党	16	21.6%	31.9%
社民党	11	14.9%	10.1%
共産党	8	10.8%	5.8%
自由党	4	5.4%	5.8%
公明党	2	2.7%	1.4%
保守新党	1	1.4%	0.0%
その他の政党	0	0.0%	0.0%
支持する政党はなかった	10	13.5%	10.1%
答えたくない	1	1.4%	2.9%
不明	1	1.4%	0.0%

支持政党変えた理由「期待感とイメージ」躍り出る

問16 支持政党を変えたのは、どのようなことが主な理由になりましたか			03年8月
政党への期待感・イメージ	28	37.8%	24.6%
政策の内容・実現性	14	18.9%	29.0%
党首への信頼感・指導力	12	16.2%	11.6%
政治全体に対する評価	11	14.9%	27.5%
その他	7	9.5%	5.8%
なんとなく・特に理由はない	1	1.4%	1.4%
不明	1	1.4%	0.0%

今夏の参院選の投票「野党系」37% 「与党系」28%

問17 今年夏の参議院選挙では「与党系の候補者」に投票しますか、「野党系の候補者」に投票しますか			03年8月(参考)
与党系	136	28.2%	35.8%
野党系	179	37.1%	46.6%
なんともいえない・わからない	166	34.4%	3.5%
不明	2	0.4%	0.0%

注: 前回(03年8月)は「民主党と自由党が合併した後に総選挙が行われるとすれば、どの候補者に投票しますか」と聞いた。選択肢はほかに「無所属の候補」(14.1%)

## 政界の再編成「期待」の過半数続く

問18 「政治・政党の再編成」がこんご行われることを期待しますか			03年8月
期待する	265	54.9%	59.8%
期待しない	213	44.1%	39.5%
なんともいえない・わからない	1	0.2%	0.6%
不明	4	0.8%	0.0%

## 日本の不安「景気の方」トップ 「福祉の低下」も浮上

問19 日本の将来を考えると、とくに心配したり不安に思うことがありますか(5つ以内)			03年8月
景気の方	261	54.0%	39.3%
社会保障・福祉の水準低下	221	45.8%	43.3%
ふくれる財政赤字	209	43.3%	49.1%
犯罪の増加	200	41.4%	47.2%
高齢化と少子化	193	40.0%	41.4%
雇用の不安	187	38.7%	44.3%
モラルの低下	157	32.5%	27.1%
官僚依存型の社会の体質	150	31.1%	31.3%
青少年の教育・育成	146	30.2%	30.4%
国の安全保障	128	26.5%	25.3%
政治の不安定・不信	126	26.1%	20.1%
地球環境・自然破壊	118	24.4%	27.5%
経済の国際競争力の低下	111	23.0%	25.1%
進まない行政改革	102	21.1%	25.9%
食糧危機	43	8.9%	6.2%
エネルギー不安	34	7.0%	7.9%
特にない・わからない	0	0.0%	0.4%

# 質問票

モニターの質問票にはない選択肢

問1 あなたは、今の政治に満足していますか。  
 大いに満足  
 どちらかといえば満足  
 どちらかといえば不満足  
 全く不満足  
 なんともしえない・わからない

問2 あなたは、国の政治の課題として、次に挙げた項目の中では、どれが最も重要だと思えますか。  
 教育  
 行政・財政  
 福祉・医療  
 景気・雇用  
 安全保障・外交  
 その他( )  
 なんともしえない・わからない

問3 あなたは、小泉内閣を支持しますか。  
 支持する  
 支持しない  
 なんともしえない  
 問4、6へ  
 問5、6へ  
 問6へ

問4 (問3で「支持する」とお答えの方に)  
 支持する理由は何ですか。2つ以内で挙げてください。  
 自民党中心の内閣だから  
 自民党・公明党の連立内閣だから  
 小泉純一郎さんが首相だから  
 首相の政治姿勢が好ましいから  
 政策に期待できるから  
 ほかに適当な人がいないから  
 その他( )  
 なんとなく・特に理由はない

問5 (問3で「支持しない」とお答えの方に)  
 支持しない理由は何ですか。2つ以内で挙げてください。  
 自民党中心の内閣だから  
 自民党・公明党の連立内閣だから  
 小泉純一郎さんが首相だから  
 首相の政治姿勢が好ましくないから  
 政策に期待できないから  
 ほかに適当な人がいるから  
 その他( )  
 なんとなく・特に理由はない

## (全員の方に)

問6 あなたは、構造改革として小泉内閣が進めている各分野の見直し・取り組みについて、どう受けとめますか。

		評価する	評価しない	なんともしえない・わからない
A	高齢者年金			
B	不良債権処理			
C	道路公団			
D	郵政事業			
E	医療費			
F	地方財政(三位一体)			

問7 イラク問題について伺います  
 A あなたは、イラクへ自衛隊を派遣したことについて、どう思いますか。  
 賛成  
 反対  
 なんともしえない・わからない  
 B イラクに対する復興支援・自衛隊派遣について、小泉首相の国民に対する説明をどのように受けとめていますか。  
 説明は十分だ  
 どちらかといえば説明は十分だ  
 説明は全く不十分だ  
 足りている  
 なんともしえない・わからない

C イラクへ自衛隊を派遣したことにに関する以下のような考え方に、あなたはどのように思いますか。派遣の賛成、反対の立場に関わらずお答えください。

	そう思う	そうは 思わない	なんともいえ ない・わからない
イラク復興支援は日本にとって重要だ			
不測の事態には自衛隊は撤退すべきだ			
米国への協力が重要だ			
イラク戦争の正当性に疑問がある			

問8 北朝鮮問題について伺います。

- A これからの日朝の国交正常化交渉について  
 合意を急ぐべきだ 合意を急ぐべきではない **なんともいえない・わからない**
- B これからの日朝交渉で優先して取り組むべき懸案(2つ以内)  
 工作・不審船 国交正常化 ミサイル・核  
 日朝関係の過去の清算 東アジアの安定 拉致事件  
 韓国・北朝鮮関係 経済支援・交流 その他( )  
**なんともいえない・わからない**

問9 憲法問題について伺います。

- A 憲法改定  
 改めるほうがよい 改めないほうがよい  
**なんともいえない・わからない**
- B 憲法改定の準備作業  
 急ぐほうがよい 急がないほうがよい  
**なんともいえない・わからない**
- C 憲法改定の範囲  
 全面的に見直すべきだ 見直すべきことはない  
 一部の見直しにとどめるべきだ **なんともいえない・わからない**
- D 憲法を見直す場合には、どのようなことを重視しますか。(3つ以内)  
 わかりやすい文章表現 国会の一院制  
 自衛隊の位置づけ 地方分権の拡大  
 集団的自衛権の行使 首相公選  
 国連派遣部隊の創設 私学助成の解禁  
 国民の知る権利の明示 環境権の明示  
 象徴天皇制の見直し その他( )  
 重要課題の国民投票制 見直しすることはない  
**なんともいえない・わからない**

問10 あなたは、どの政党を支持しますか。

- 自民党 共産党  
 民主党 社民党  
 公明党 その他の政党( ) } ~ までの方は  
 支持する政党はない 問12、13へ }  
**答えたくない**

問11 (問10で ~ とお答えの方に)

- あなたは、支持する政党のどんな点を評価し、期待していますか。(2つ以内)  
 安定感・頼りがい 革新的な姿勢 日本国憲法への姿勢  
 主義主張の一貫性 中道的な姿勢 清潔なイメージ  
 政策の現実性 党首の魅力 長期的な視点  
 保守的な姿勢 開かれた党運営 その他( ) **なんとなく**

問12 (問10で「 支持する政党はない」とお答えの方に)

A あなたが、どちらかといえば親しみを感じたり、場合によっては支持・投票したい政党はありますか。

- 自民党 共産党 そのような政党はない  
 民主党 社民党 **答えたくない**  
 公明党 その他の政党( )

- B あなたは、選挙では投票することが多いですか、棄権することが多いですか。  
 どちらかといえば投票することが多い  
 どちらかといえば棄権することが多い  
 なんともいえない

**(全員の方に)**

問13 あなたは「支持政党なし(無党派)層」について、どのようにお考えですか。(2つ以内)

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 政治を不安定にさせている     | 選挙での波乱要素       |
| 自由に1票を行使している     | 政党の努力しだいで減っていく |
| 政治に対して無関心、無責任    | 政治家中心の選挙が背景にある |
| 政治に関心の高い人が多い     | 棄権が多く投票率を下げる一因 |
| 政治・政党への不満、不信の現われ | その他( )         |
|                  | なんともいえない・わからない |

問14 あなたは、およそ1年前の支持政党(「支持なし」を含む)を変えましたか。

- |         |            |
|---------|------------|
| 変えた     | 問15、16、17へ |
| 変えていない  | 問17へ       |
| はっきりしない | 問17へ       |

問15 (問14で「**変えた**」とお答えの方に)

変わる前の支持政党はどうでしたか。

- |     |     |             |
|-----|-----|-------------|
| 自民党 | 自由党 | 保守新党        |
| 民主党 | 共産党 | その他の政党( )   |
| 公明党 | 社民党 | 支持する政党はなかった |
|     |     | 答えたくない      |

問16 (問14で「**変えた**」とお答えの方に)

政党支持を変えたのは、どのようなことが主な理由になりましたか。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 政策の内容・実現性    | 政治全体に対する評価    |
| 党首への信頼感・指導力  | その他( )        |
| 政党への期待感・イメージ | なんとなく・特に理由はない |

問17 あなたは、今年夏に行われる参議院選挙では、自民党、公明党などの「与党系の候補者」に投票しますか、それとも民主党、共産党、社民党などの「野党系の候補者」に投票しますか。

- |     |     |                |
|-----|-----|----------------|
| 与党系 | 野党系 | なんともいえない・わからない |
|-----|-----|----------------|

問18 あなたは、政党が統一や分裂して新しい政党が生まれたり、新しい協力関係をつくったりする「政治・政党の再編成」が今後行われることを期待しますか。

- |      |       |                |
|------|-------|----------------|
| 期待する | 期待しない | なんともいえない・わからない |
|------|-------|----------------|

問19 あなたは、日本の将来を考えると、とくに心配したり、不安に思うことがありますか。(5つ以内)

- |              |            |
|--------------|------------|
| 経済の国際競争力の低下  | 景気の行方      |
| 国の安全保障       | エネルギー不安    |
| 社会保障・福祉の水準低下 | 青少年の教育・育成  |
| 政治の不安定・不信    | 高齢化と少子化    |
| ふくれる財政赤字     | 地球環境・自然破壊  |
| 進まない行政改革     | モラルの低下     |
| 官僚依存型の社会の体質  | 食糧危機       |
| 雇用の不安        | 犯罪の増加      |
|              | 特にない・わからない |

<年代> 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上  
 年代の数字に合わせて より始めています

<職業> 農・林・漁業 商工自営  
 事務・技術職 主婦  
 現業労働 無職  
 サービス業 その他  
 役員・管理職・自由業 (具体的に )

<結婚> 既婚 未婚